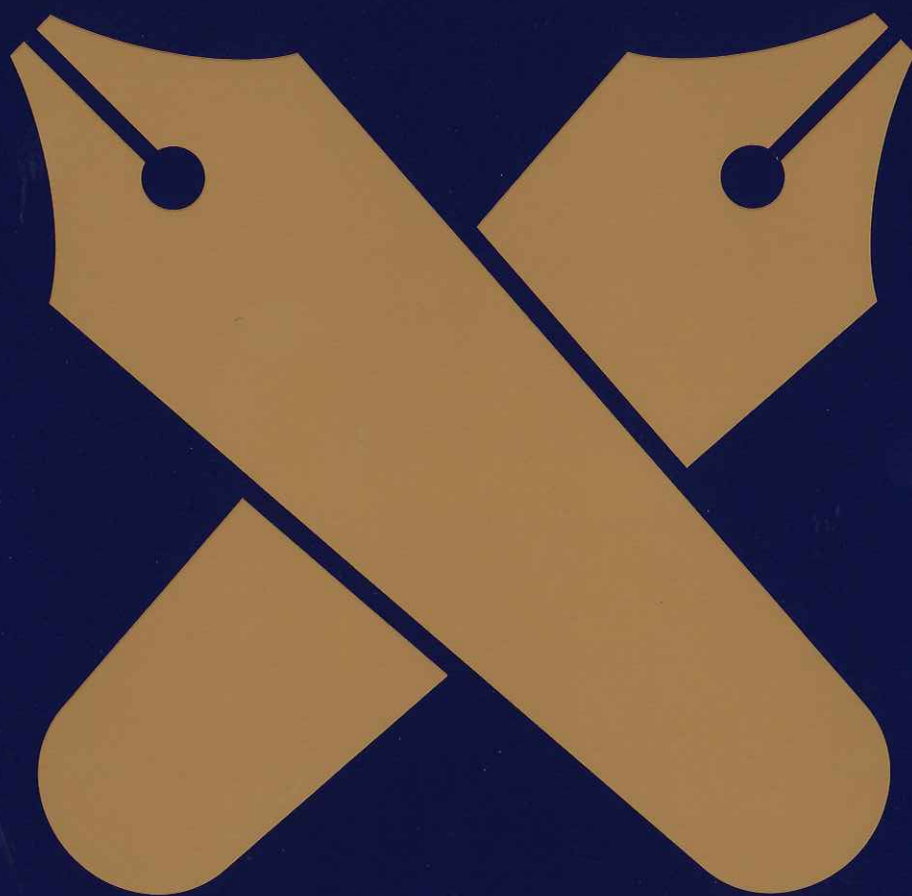


未来を拓くのは、
「深い知識」と「広い視野」を
かけ合わせる力。



KEIO Leading Graduate School Program

「メンター大いに語る」

慶應義塾リーディング大学院プログラム



題字: 福澤諭吉

 Keio University

■日時：2014年3月15日(土) 12:30(開場)~17:00(閉会)

■会場：慶應大阪シティキャンパス
グランフロント大阪ナレッジキャピタル北館 タワーC 10階

■主催：慶應義塾大学 博士課程教育リーディングプログラム
オールラウンド型「超成熟社会発展のサイエンス」

「メンター大いに語る」

慶應義塾リーディング大学院プログラム

慶應義塾は、2012年4月に新しく「リーディング大学院プログラム」を開設し、新時代の博士育成を始めました。それは、これまでの大学院研究科の指導に加えて、日本を代表する企業や行政体や海外から、部長クラスのキャリア経験豊かな方々（「メンター」と言う）が特任教授（非常勤）として毎週来校し、博士論文研究とは異なる、社会に密接なプロジェクト研究を5年間指導することで大学院生の人材育成に貢献するという革新的なものです。フォーラムでは、メンターが博士人材の社会輩出の重要性と将来展望を語ります。

■ プログラム

総合司会 真壁 利明（常任理事・本プログラムボード会議議長）

- 13:15~13:30 ・来賓あいさつ
- 13:30~14:30 ・基調講演「超成熟社会発展のサイエンス考」
清家 篤 塾長
- 14:30~15:00 ・慶應義塾リーディング大学院プログラムの
仕組みと活動紹介
神成 文彦 コーディネーター（理工学部教授）

--- 休憩 (15分) ---

- 15:15~16:55 ・メンターラウンドテーブル
「高度博士人材育成について大いに語る」
① メンタリングとは
② 大学院生の活動状況（海外中継含む）
③ メンター大いに語る
石川 繁樹（特任教授（非常勤）：日本IBM）
上田 理（特任教授（非常勤）：ソニー）
島崎 豊（特任教授（非常勤）：丸紅）
高橋 雄一郎（特任教授（非常勤）：弁護士・弁理士）
高橋 竜三（特任教授（非常勤）：東京海上日動HR）
村瀬 賢芳（特任教授（非常勤）：新日鐵住金）
山崎 徹（特任教授（非常勤）：富士ゼロックス）
齋藤 潤（特任教授：商学研究科）

- 16:55~17:00 ・閉会あいさつ
- 17:30~ ・懇親会（会費制）



真壁 利明 理事



清家 篤 塾長



神成 文彦 教授



石川 繁樹
（日本IBM）



上田 理
（ソニー）



島崎 豊
（丸紅）



高橋 雄一郎
（弁護士・弁理士）（東京海上日動HR）



高橋 竜三
（東京海上日動HR）



村瀬 賢芳
（新日鐵住金）



山崎 徹
（富士ゼロックス）



齋藤 潤
（商学研究科）

■ 慶應大阪シティキャンパスMap



■ 北館1階Map



KEIO

アクセス

JR大阪駅、阪急梅田駅、阪神梅田駅、地下鉄梅田駅・西梅田駅・東梅田駅より徒歩。北館タワーC 1階のオフィスエントランスよりナレッジオフィス専用エレベーター（B）で10階へ。

Leading Graduate School Program

参加申込 慶應リーディング 検索 → 当プログラムホームページ内の Entrance をクリックし、参加案内に従ってください。

問い合わせ先：symposium@lua3.keio.ac.jp

